

## あけましておめでとうございます

今年のクワイヤーの抱負を各代表者様より頂きました

2013Brush Upコンサートで  
Skill UpとLevel Upを!

私がゴベックに入会させていただいたのは、2年前の12月でした。「体験」に参加したときには、クリスマスコンサートのステージにむけての練習だったと記憶しています。練習後、「是非、入会させて欲しい」と思いました。それは、まず、JUNKO先生の熱い指導ぶりに感動したことでした。加えて、クワイヤーの皆さんの歌っているときの何ともいえない楽しい雰囲気と「光あるところに」のメロディーと歌詞に触れ、自分も同じ輪に入りたいと思ったからです。練習が終わってからの帰り道「One Voice, One Heart, Let's Sing out together!」が頭から離れず、思わず口ずさんでいました。何十年も前の学生時代にグリークラブでハモルことの楽しさを味わった経験がありました。また、小学校の教員をしていたこともあって、音楽の授業もし、その楽しさは子どもと共に味わってききました。そこには常に歌詞とともに「楽譜」がありました。「読譜」することでメロディーとリズムを覚えられました。でも、ゴベックの練習には、私が一番よりどころとする「楽譜」がありません。正直、戸惑いましたし、今もなかなか覚えられなく皆さんに迷惑ばかりかけています。得意の？ハモルことでごまかそうとしても、すぐにJUNKO先生の鋭い指摘を受けバテてしまいます。しかし生来の「エエかげんさ」で、楽しく練習に参加させてもらっています。これも、先生や周りの仲間の温かい支えがあればこそと思っています。

こんな私でも「必死に？練習しなければならぬ」「スキルアップしたい」と思わせてくれたのは節目節目のステージと一昨年貴重な経験をさせていただいたレコーディングでした。練習の成果を披露できる「心の高ぶり」とうまくいったときの「爽快感と充実感」はたまりません。もうひとつは、他のクワイヤーのステージを鑑賞することです。「上手やなあ・・・」「楽しそうやなあ・・・」見ることで聴くことで大変な刺激を受けます。また、JUNKO先生の各クワイヤーへの熱い想いも伝わってきます。ゴベックもレベルアップしなければと思わせてくれます。5つのクワイヤーが互いに切磋琢磨しようと感じるいい機会だと思っています。

ゴベックは、昨年10月、11月、12月に新しい会員が11名も入会していただきました。10月21日のネツソの1時間のステージに新会員の人も全曲歌い上げたのにはびっくりしました。正にステージに向けての練習がスキルアップにつながったといえます。現在では、常に20人以上が集まっての練習ができ、クワイヤーとしての迫力を実感しています。今、6月の第3回ブラッシュアップコンサートに向けて、綿密な計画と周到な準備を実行委員の方々によってなされています。その皆様のご苦労と努力に感謝すると共に、コンサートの成功のため、自らのスキルアップとゴベックのレベルアップを目指して、練習に励みたいと思っています。

<ゴベック 山崎 明>

2013年度の「はれたん」の抱負ということですが、他のクワイヤーの方々もきっとそうであるように、「6月のブラッシュアップを、力を合わせて成功させること」と答えられるのではないのでしょうか。私自身、はれたん入会から2年ということで、ブラッシュアップ出演は初めての経験です。先生はじめ、理事の方々、実行委員のお忙しい様子を見るにつけ、ブラッシュアップの規模の大きさや、大変さがひしひしと伝わってきます。そんなステージに立てることが、私にできるだろうかと思う反面、わくわくした気持ちも一杯です。ブラッシュアップ本番を成功させることはもちろん大切ですが、大きな目標に向かって、はれたん全員がひとつになり、より強く結ばれる事。そして又サンクスの仲間すべてとより深い絆をむすぶることを強く望み練習に励みたいと考えています。それともう一つの抱負は、新メンバーを増やすこと。はれたんの、そしてゴスペルを歌うことの楽しさを一人でも多くの人と共有したいです。特に男性メンバー大募集です。

はれたん たか

(副題) “あなたはこの1年何に感動しましたか?”

動機不純で怖いもの見たさでTalking Gospelに入会させていただいて3年がたちました。未だゴスペルの奥行とか広がりには全くわかりませんが最近になって全く忘れてしまっていた感動、感覚を覚えるようになりました。私だけだろうか？本番前のリハで緩んでいたネジがピリッと締り何時とも違う表情で先生が現れる。不安な個所のピンポイントレッスン終了で引き締まった気持ちで、ステージへの急な階段をカタコト音を立てて駆け上る。一斉に各自の立ち位置に散らばる。観客の視線が感じられる。先生の両腕が上がり、いよいよまだ。全幅の信頼を先生にゆだねている。緊張の瞬間がピークに達する。時が止まる。この瞬間が何とも言葉にない感覚が襲ってくる。ソロが始まる、頼みからうまくいってくれ、折るような気持ちでチラッとみる。観客が共鳴してくれる。体も揺れている。マイクの調子もいつもと違う。先生の右手が上がり終わりのサインだ。退場の足の感覚はさきさきとどこか違う。メンバーの表情が一挙に緩みゆっくりと感動の波動が押し寄せてくる。おい、ビールでもやるか。何もなかったように普段の会話がまた始まった。今年も来年も一人でも多くのメンバーが感動を覚えお客様にも何かを感じ取ってもらえるようなTalking Gospelにしたい。以上

Talking Gospel 合田

### 「ブラッシュアップに全力をそそぐ」

新年あけましておめでとうございます。

ゴスペル18は、平成18年の夏に結成されて早や7回目の正月を迎えました。その間、純子先生には、いつもニコニコやさしく、ていねいに教えていただきました。「発声の仕方」「リズムの取り方」「歌詞の発音や意味」「曲の歌い方」等々、わかりやすく、根気強く教えていただきなんか歌らしくなってきました。ブラッシュアップは3回目を迎えますが、前の2回は無我夢中ただ出演したというだけでした。今回は前回よりも、少しは上達したと言っていたように、今年目標を「ブラッシュアップに全力をそそぐ」ということにしたいと思います。そのためにも、チームワークを大切にすることです。一人一人が健康に気を付けお互いをカバーし合い、心をつなげて当日を迎えることが出来るようにしたいと思います。

私たちは、  
ゴ・・・ゴージャスな歌声  
ス・・・素晴らしいハーモニー  
ペ・・・ペリャンこにへこんだ時でも  
ル・・・ルンルン気分で練習に参加する  
この気持ちを忘れずに頑張りたいと思います。

ゴスペル18 木下

7月のメイシアターでの初大舞台を無事終えた3か月後、10月20日にこちらもだっこにとって初めてのジョイントステージが叶いました。メンバーみんながいつも以上の高揚感を感じたステージだったのだと思っています。はれたんのみなさま、こどもたち共々おおらかに接していただきおかげさまで楽しく歌うことができました。ありがとうございました！こどもたちが危なくないように気にしつつ歌にどう集中するか、母たちはまだまだ答えが見つかりませんが、歌詞をいつの間にか覚え、家・レッスン・ステージで声を張り上げて歌う姿を見るたびに“一緒に歌う”ことを続けていきたいと感じます。だっこは、JUNKO先生の絶妙なディレクションとメンバーそれぞれのカラーがあいまって、普通の育児サークルではない活動の場となっています(誰かが“ママさんバレーみたい”といっていました)。来年のブラッシュアップライブも初経験で想像もつきませんが、こどもたちと楽しく歌いたいと思います。

だっこでゴスペル ともさん

歌うために腹筋を鍛えるのは大切？

「大きな声で歌えるようになるには、腹筋を鍛えたいんですけど？」長年私のレッスンを受けてくださっている生徒さんからは聞かなくなった質問ですが、新しく入会された方の中には、こんな疑問をもってらっしゃる方は多いかもしれません。私の答えは、「腹筋が全く不要とはいませんが、あまり意味がない。」

大きな声・息がよく続く声・ぶれずにコントロールされた声は、腹筋よりも横隔膜のコントロールをいかに上手くするかにかかっています。横隔膜は筋肉のひとつですが、腹筋などの表面筋と違って、どうコントロールすればいいのか分かりにくい部分でもあります。イメージしやすくなる練習法は、まず体の中心である丹田をイメージし、肋骨を高いポジションで広く保つ。アンダーバストは前後左右に広く保ち、肩はリラックス。その状態で、できるだけゆっくりと Breathe in, Breathe out を繰り返して練習することです。そのときに大切なのは、息を吐く時に肋骨が落ちないこと。ちなみに、日常生活でしゃっくりが出たならラッキー。しゃっくりは横隔膜の痙攣です。横隔膜がコントロールできるようになれば、しゃっくりが出たときに上の呼吸をすれば、数回、上手ならたった1回の呼吸でしゃっくりは止められるようになります。

♪ 福笑い ♪



切り取って遊んでね

★ 1月～3月のステージ予定★

- 2月12日(火)14:00～ 高齢者大学文化祭1日目  
ゴスペル18出演(3曲)  
吹田メシアター レセプションホール
- 2月13日(水)14:30～ 高齢者大学文化祭1日目  
Talking Gospel出演(3曲)  
吹田メシアター レセプションホール
- 3月10日(日)13:15～ グループフェスティバル  
ゴベック出演(3曲)  
阿倍野市民学習センター講堂

【編集後記】

みなさま、本年もどうぞよろしくお願ひします。  
今年はいよいよ3回目のBrush Upライブが開催されます。  
各クワイヤーの曲も決まり、あとは練習あるのみ！  
実行委員さんはじめ、メンバーの皆さんも何かと忙しい半年になるとは思いますが、お体には十分  
気を付けて頑張っていきたいです。

★ サンクスパーティーの感想★

皆様、沢山のご意見ありがとうございました。

反省点は、別途ご報告いたします。

来年の余興は何にしましょうか～♪

◆パーティーでは、子ども達のことを他クワイヤーの方もみてくださったり、本当にありがたい気持ちになりました。おかげで、私もパーティーを楽しむことができました。

◆サンクスパーティーお疲れさまでした！

わたし的にはつぎは1年先...と思うとだいぶ先でさみしくります。楽しみたい、楽しませたい、の気持ちが結集したら、こんなに楽しくて大人も子どももシアワセなんだ...とこころがあったかくなりました。

◆準備の間、子供たちの遊び相手になってくださった他クワイヤーの方々(←すみません、名前存じ上げなくて。)、だっこが歌ってる間、子供たちが舞台から降りないよう？落ちないよう？にさりげなく前にいてくださったラモさん(去年、うちの心桜が降りれないのに前方から降りようとして、皆さんをヒヤリとさせた記憶が...(-\_-))

子供たちのために、余興やプレゼントまで用意して下さった、JUNKO先生。(ちいちゃんもありがとー！衣装めちや似合っていました(笑))

そういうさりげない皆さんの気配り、温かさ。ゆうこちゃんがMCで言っていた、「家族」がそこにはあるなあと、しみじみ感じました。

サンクスゴスペルカンパニーの一員で、本当によかったです。と思いました。

昨日は本当にその名のごとく"サンクス(感謝)"をたくさんいただいたパーティーでした！ありがとうございました。

【パパさんからのコメントです】

初舞台はナイスギター・ナイスMCのおかげで、緊張することなく楽しめました。

皆さんありがとーございました！また次回もお願いします～♪

パワー系の片付けは手伝えると思いますので、遠慮なく割り当て下さい～

◆途中から前のクワイヤーの方の歌を聞いてからスタンバイになってよかったです。

◆パーティーは楽しくてあっという間に終わってしまいました。

歌は今までのステージの中で、一番思いっきり歌えたので満足しています。

ああいう場があるのは、私にとって貴重です。

余興はかなり盛り上がるので、また見たいです。(準備が大変な場合もありますが...)

◆準備いただいた皆さん、特にだっこの皆さんには感謝です。

◆河内音頭乱舞、楽しかったです。ひとつに『つながり』ましたね。

◆若いグループが加入されたことにより雰囲気がかがらりと変わり活性化され、年に1度の交歓会により一体感がより深まったと思います。

◆各クワイヤーのチームワークがよく取れていて 各クワイヤーがアイデアを出していい雰囲気作って 下さり大変良かったです

◆子どもを育てながらママも楽しんでいてうらやましいなーと感じました

◆同席でもいい感じで お話が出来ていい機会が出来ましたことに感謝しています。楽しいクリスマスでした。

◆見知らぬメンバーが次第に減って徐々に一体感が感じられました。Brush Up 前の雄叫びの感あり。

◆担当の設営も、みんながてつだってくれて、スムーズに。かたづけも、みんなで、だっこさんが一番大変かも、それも若さで。

◆TGは余興としてはお粗末でしたが、これも愛嬌。次回は笑える物でも出しますかー

◆来年のブラッシュ、アツプにはキャチフレズのいぶし銀の力が、はつき出来る様に頑張らねばと思いました。お世話下さった皆様ご苦勞様でした。だっこさんのカナッペおいしかったです。ご馳走さまでした。

【お悔み】

昨年11月1日、Talking Gospelの村上義彦さんがご逝去されました。

太いベースの音が魅力で、奥様とご一緒にゴスペルにも意欲的に参加されていました。

村上さんのご冥福を心よりお祈りいたします。

そして、また奥様の素敵な笑顔が見られますように。

なお、サンクス運営費より、弔電を打たせていただきました。

